

## システム情報工学研究科

| 学年             | 定員              | 志願者       |            | 受験者       |                | 合格者                | 入学者       |           |
|----------------|-----------------|-----------|------------|-----------|----------------|--------------------|-----------|-----------|
|                |                 | 学内        | 学外         | 学内        | 学外             |                    | 学内        | 学外        |
| 1年次            | 84<br>4<br>(84) | 117       | 46         | 117       | 39             | 123<br>11<br>(103) | 94        | 18        |
|                |                 | 3<br>(93) | 16<br>(52) | 3<br>(93) | 16<br>(52)     |                    | 2<br>(75) | 7<br>(22) |
| 3年次<br>編入学     | -<br>-<br>(-)   | 18        | 10         | 17        | 10             | 25<br>12<br>(-)    | 17        | 6         |
|                |                 | 7<br>(-)  | 6<br>(-)   | 7<br>(-)  | 6<br>(-)       |                    | 7<br>(-)  | 5<br>(-)  |
| 学位授与数<br>(人)   | 博士課程修了          |           |            | 論文博士      |                | 博士課程修士             |           |           |
|                | 修了年次定員          |           | 修了者数       |           | 授与数            |                    | 授与数       |           |
|                | ( )             |           | ( )        |           | 11 ( 18)       |                    | 88 ( 91)  |           |
| 学生の研究活動<br>(件) | 論文・著書発表数        |           | 学会発表数      |           |                | 受賞・表彰等             |           |           |
|                | 67 ( 39)        |           | 183 ( 126) |           |                | 19 ( 13)           |           |           |
| 学生の進路<br>(人)   |                 | 教員        | 企業         | 公務員       | 研究員<br>(学術振興会) | その他                |           |           |
|                | 修了者             | -<br>(-)  | -<br>(-)   | -<br>(-)  | -<br>(-)       | -<br>(-)           |           |           |
|                | 退学者             | -<br>(-)  | 54<br>(57) | 1<br>(-)  | -<br>(-)       | 4<br>(4)           |           |           |

・「学位授与数」の欄の「博士課程修士」は、中間評価の合格者数を示す。

・( ) は前年度の数値を、 は外国人留学生を内数で示す。

### 1 システム情報工学研究科の活動

#### (1) 運営方針

各専攻の独自性を発揮しつつ、研究科としての連携を維持することを運営の基本方針とした。研究科を構成する専攻の意見を集約し円滑な運営を図るために運営委員会を設置し、研究科の重要事項の審議を行った。

#### (2) 運営委員会構成・開催状況

研究科長、専攻長および各専攻代表1名の13名で構成する運営委員会は13回、教員会議は3回開催した。研究科内に入学試験実施委員会、施設委員会、計算機運用委員会、パンフレット委員会等、11の委員会を設置して運営委員会の機能を補った。

#### (3) 主要審議事項

入学試験の募集要項と実施方針、論文博士の認定、中間審査基準と審査方針、情報環境の整備方針、研究科担当教員の認定等、重要事項の審議を行った。

### 2 教員の教育業績評価の状況

平成12年度の当研究科の新設に際して全教員が設置審議会の審査対象となり、その後の新任教員も逐次審査を受けている。これまで教育業績の評価は、授業担当・学生の研究指導・研究科運営への貢献等の観点から専攻毎になされ、個々の教員の処遇に反映されてきた。今後、研究科としては各専攻の教育組織としての客観的評価のあり方をも検討し、教育面の自律的な向上を心がけていきたい。

### 3 自己評価と課題

平成14年度は、21世紀COEへの応募が当研究科から採択されなかったことが大きな反省材料であり、平成15年度以降の採択に向けて努力が必要である。産学連携事業としては、都市エリア産学官連携促進事業が平成14年度に発足し、これを機に研究科に産学連携推進室を設けることとした。平成14年度は、法人化に向けた作業が始まり、かなりの時間をかけて研究科の将来のあり方を議論した。平成15年度は、具体的にその実施の方策を定めて行かなければならない。年度末には総合研究棟が竣工するため、教育研究スペースの利用に関する研究科のポリシーを再検討する必要がある。人事や予算について法人化後の戦略的な運営方針を策定することも重要である。